

市政史上初!

新しいまちづくりに 二百億円超規模予算編成へ

三月六日、市議会が開会され、浜田市長は施政方針でおもな事業やその取り組みなどについて所信を述べました。

この中で市長は、新年度を「新しいまちづくりへの挑戦」と位置づけ、「人気の高い」「住んでみたいと感じるまちづくり」を目指すとともに、地方分権の時代にふさわしい効率的な行政システム△の確立と行政改革を推進し、財政体質の健全化を図ると表明しました。

そのあらましを紹介します。

財政

当初予算総額は、前年比度四・八ポイント増で二百億六千二百万円となりました。

歳出では、行政需要多様化傾向の中、義務的経費増が見込まれますが、体育施設や大型開発事業などにも少子化、高齢化対策などソフト事業を

充実します。福祉施設・学校教育内容の充実と、新たに中山間地域、山村振興事業を積極的に推進します。

企画・総務

高知空港の拡張整備は用地取得が進み、秋から本体補償

工事に着手、周辺対策は事業費総額や事業対象地区などの大枠が決定し、平成十年度からおおむね五年間で事業を実施することになり、対象地区の代表による「協議会」を設置し協力を得て、事業のランク付けを行う予定です。

阿佐線建設は、一部地区では用地取得に着手、地権者の協力をいただき、平成十年度中に全区間の用地取得を完了し、鉄道建設に着手する予定です。

生活環境

平成八年度の可燃性ゴミは約一万トで三年度と比較すると、約三十割増加し、一方不燃性ゴミは横ばいで、金属・



保育・福祉行政

保育所改革は、不安に思っている人や反対の意見もあり、今後は具体的な保育計画指針を示し、保護者に理解を得るよう努め、保育所の効率的な運営を図りながら市民の保育ニーズに応えるため、改革の

ピン類はリサイクル・再資源化を進めます。

最終処分場建設問題は、地権者に事業への協力をお願いし、関係機関とも協議を重ね平成十年度には移転補償、用地買収など本格的に作業を開始します。

具体的な実現に取り組みます。平成十年度は「障害者計画の策定」が最重要課題であり、平成十二年度の介護保険導入は、福祉事務所・保健課など関係各課が連携し、高齢者の実態・ニーズ調査、検討会の開催など介護保険事業計画の策定作業に取り掛かり、要介護認定モデル事業を実施、モデル認定審査会を開催します。住み慣れた自宅で暮らせるよう高齢者住宅改修費助成事業を実施し、住宅改修費の補助を予定。さらに「デノサービスセンターぬくもり」で中山間地域を中心に配食サービスを実施します。独居老人や高齢者世帯で、買い物に行けない、メニューが考えられないなど食事に困っている世帯に一日一回配食を行うもので、高齢者の自立援助に役立つものと考えています。

農林業

中山間地域では、山村振興等農林漁業特別対策事業で、

都市との交流ゾーンを目指す！ 上倉に日本の原風景再現!

消費者と生産者が楽しく交流する場としての「道の駅」の基本設計作成と生産物直売施設整備を実施。棚田地域等緊急保全対策事業で、上倉地区の棚田九畝を日本の原風景として復元整備し、都市住民との交流を図る「上倉ふるさと体験農園」整備を行います。中山間地域活性化推進事業で三百万円を地域の各種活動グループへ支援し、林業関係では林内路網整備を計画しています。



上倉地区の清流にサシショウウオが息

吾岡山文化の森

公園整備事業完了

都市計画

後免町再開発事業は、分割・段階施行で平成十年度中には都市計画決定を行い、再開発係を新設し早期に事業者手します。

吾岡山文化の森公園整備事業は、四か年計画の最終年度で子ども広場やアスレチック、進入道路を残すのみとなりました。市民の広場一万四千平方メートル確保し、市内外の子どもの集まりや文化・スポーツ・公園の一大拠点として早期完成を目指します。若者に魅力のあるまちづくりを目指した住宅マスタープランの具体化を図り、民間活刀の導入を期待し住宅ストックの改善に努力します。



教育

「二佐の教育改革は両国行から」を目標として、市民の期待に応える教育の推進に力

中学生を海外派遣

を入れます。地域とともに築く教育を創造する観点から、開かれた学校づくりを一層推進、指導内容の精選と指導方法の工夫を中心に、総合的に授業改善に取り組みます。

心の教育を重視し、人と人とのふれあいを大切にした各種体験活動やボランティア活動の充実に努めます。中学生の英語弁論大会や海外派遣による国際交流を新たに実施します。

生涯活動は、市民が自由に学び、成果を地域に役立たせる活動です。芸術文化活動など生活の質を高める施設づくりも視野に入れ、生涯学習社会の実現に向けた基盤づくりに努めます。

商工水産

南国オフィスパーク事業は、造成工事が完了し、口核施設であるセンターの社屋建設は、着工に向けて協議を重ねています。中小企業勤労者の福利厚生を図るべく、高知勤労者



サービスセンターに加入して支援します。

消防

安心な市民生活を保障するため予防課を設置、体制の強化を図ります。消防団は、住民の理解と協力の上に築かれた防災組織で火災・地震・台風などの大規模災害時に地域の突状に明るく、大量動員の可能な消防団員の活躍が期待され、その施設・設備・消防車両の更新、屯所の改築に努めます。

2/10 南国オフィスパーク竣工式
オフィスパーク事業 造成完了

図書館建設基本構想

が答申されました

二月十六日、「図書館は二十一世紀への最大の贈り物」として、新しい図書館の基本構想について論議してきた市立図書館建設基本構想検討委員会（田岡信雄委員長、十二委員）から答申がありました。

その内容（抜粋）は、

- ①平成十三年度末を開館の目標とする
 - ②平成十年内度内に建設場所を決定する
 - ③建築物（館）の広さを三千七十六㎡とする
 - ④駐車場は八十台、駐輪場は七十台可能とする
- などとしています。



また、再開発ビルなどの複合施設かどうかについては「単独施設が望ましい」とし、建設位置については「後免町を中心にして、半径1km以内が望ましい」と答申しています。そのほか、蔵書計画・サービス網計画、サービス内容など基本方針を詳細に述べています。

※この答申は、図書館で閲覧することができます。